

① ~~滋賀県老人大学校~~
(同窓会名簿)

會 報

(昭和63年4月発行)

第 5 号



滋賀県老人大学校同窓會

第 5 号誌 発刊 に 当 っ て

会 長 中 川 長 三

昭和 58. 59. 60 年の 3 ケ年度に亘り、役員さん、支部長さん各位をはじめ、会員みなさんの格別のご協力をいただき、本会の基盤確立をめざす諸施策の樹立に努力してまいりました。

即ち組織機構整備のための ①部会制。底辺の充実強化を計る ②支部結成の実現。③終身会員制確立による財制面の強靱を企図。大学の設備を拡充整備の ④専用校舎建設運動を展開し、昭和 61 年 12 月県議会に請願。満場一致採択議決されました。

そしてこのほど研究調査費予算 100 万円が計上され、厚生部福祉高年課を主管に、大学運営委員会と共に、われらの悲願、母校滋賀県老人大学校の施設拡充に鋭意ご努力たまわる運びと承っています。

このように建設 5 周年、漸く少年期を迎えた本会伸展の巨歩が、一步一步逞しく進み行く光景はまことにたのもしい限り。

少数と雖も団結堅き精鋭五百有余は、県下八支部に散開、支部長を陣頭にそれぞれ優秀な成果を挙げつつありますこと、寔に同慶の至りです。

時局はまさに複雑多岐。吾等同窓の英知と精進がいよいよ要請されます折、どうぞ相携えて、共励切磋。本会の目的達成にご努力下さるよう、会誌第 5 号発刊にあたり、諸兄姉のご健祥ご多幸と、母校並びに本会の弥栄を祈ります。

12月23日、県会傍聴請願の件満場一致採決せらる。喜ばしい次第ですが予算措置等中々今後が大変にむつかしいと思われます。

3月11日 役員会開催。請願書署名に対する経過報告並に感謝と今後の運動について協議。

来る27日 当市文化会館において滋老大の公開講座開催に対する協力方依頼。その部処等決定。

3月27日 滋老大公開講座開催せらる。

会員多数出席、役員早朝出席して設営に格別の協力、熱心な聴講、そうしてこのような機会が度々欲しいと会員多数の要望があり有益な講座でありました。

同窓会高島支部設立について

森 三 郎

若葉に染まる昭和60年6月 県老人大学校高島支部の設立総会が県連会長中川長三氏の御出席を乞い湖西岡田屋で一期生から五期生が集い盛大に開催出来た。この事は県老大事務局の協力と現支部長井口章夫氏の格別のご配慮によるものである。同窓生一同感謝にたえないことです。

開会に当り、ユーモアにとんだ中川会長のご挨拶に、少し緊張していた会場もなごやかな雰囲気となった。会長自身のご指導により無事規約も完成全員同意した。後記念写真とささやかな宴にうつり、久し振りに同期生との再会に健康をたしかめ合った。

最近高島支部に於ても、老大入学希望者が増大している事は、ひたすら老後を健康と豊かな教養を身につけ、働く老人相寄り助け合い、残る将来を社会奉仕などに当り、悔のない人生でありたいと願うからである。又個人にとっても家族の大きな過大ゴミに成り度くない気持につながるからだ。

幸にして老大卒業生と成り、多くの友人を得た事は老後の大きな喜びだ。この有益な会を今後益々発展させて行く事が卒業生の務めである。

会員相互の友情を信じて。

甲 賀 支 部 の 現 状

支部長 丸 市 喜 好

滋賀県老人大学校の同窓会甲賀支部を結成してあつと言うまに一年がたったのです。

その間にしたことは役員会が二回と連絡事項だけでした。現在会員は、信楽町 10 名、土山町 1 名、甲賀町 2 名、甲南町 12 名、水口町 8 名、甲西町 13 名、石部町 5 名で発足当時より 16 名増えて、1 名減ったことで 51 名になりました。

役員は、

支 部 長	丸 市 喜 好	(石部)	1 期福
副 支 部 長	石 川 まつ江	(水口)	1 期陶
同	宿 谷 光 次	(甲南)	5 期陶
理 事	小 嶋 小 石	(水口)	2 期陶
同	谷 口 三 郎	(石部)	3 期園
同	西 岡 孝 吉	(甲西)	3 期園
同	松 本 弥 一	(甲南)	3 期文
同	林 長 夫	(甲南)	4 期園
同	洞 ますゑ	(信楽)	5 期園
同	金 山 良 吉	(土山)	5 期陶
会 計 庶 務	島 田 寅治郎	(水口)	4 期陶
会 計 監 事	小 嶋 小 石 兼 務		
同	林 長 夫 兼 務		

以上 11 名にて構成しています。これが現在の状況です。

いま高齢社会の実現という、世界の中で、日本が人類の最初にして最後だろうと言われている高齢化の体験をせまられているのです。

人間の享受できる健康の極限を表現する。これまでのわくをはるかに超えた健康を手にしようとしている時代になりました。

健康は大きな財産、目のつけどころの違うお互いの意見をあわせれば賢い健康ができそうです。

健康であることを喜び、豊かな心で争いよりは友情を、非難よりは理解を、愚痴よりは建設をと、会員の英知を結集して支部の発展と地域社会に貢献することです。

広い視野に立ってよい老後を選択して、一病息災の健康で社会に活躍して下さい。

湖 南 支 部

草	津	市
守	山	市
滋	賀	郡
栗	太	郡
野	洲	郡

69
15
20
22
3
80
52
27
91
14
56
91
21
53
24

別

甲 賀 支 部

甲 賀 郡

17
23
210
21
223
488
747
530
566
938
723
959
927
155
180
148
920
577
163
116
141
224
758
897
786
118

番	名	番	番	番
23	中賀郡西町	32	07-487-0528	
210	水口町城内2-12	329	07-480-2207	
21	伊賀町高津中島山229-34	334-32	07-487-0514	
223	水口町新宮1-1	338	07-480-2204	
488	伊賀町石部	331-31	07-487-0500	
747		326-33		
530	伊賀町石部	320-31	07-487-0510	
566	伊賀町下野	320-32	07-480-2200	
938			07-487-0500	
723	伊賀郡高津	328-32		
959	伊賀町高津	328-31	07-487-0518	
927	石部町高津	320-33	07-487-0500	
155	伊賀町高津	328-32	07-487-0500	
180	水口町城内	328	07-487-0526	
148	伊賀郡高津	329-33	07-487-0500	
920	伊賀郡高津		3005	
577	伊賀郡高津		2328	
163	伊賀郡高津	328-32	07-487-0500	
116	伊賀町新宮	320-33	07-487-0500	
141	石部町高津	320-31	07-487-0500	
224	伊賀町新宮	320-33	07-487-0500	
758	水口町新宮	328	07-487-0500	
897	伊賀町上野	328-34	07-487-0500	
786	伊賀町高津	320-33	07-487-0500	
118	伊賀町高津		07-487-0500	

近江八幡市 第一支部長

姓	字科	氏名	業	住 所	年	TEL	備考
園		取山 昌吉		近江八幡市北津田町 1005	523	0348 32-2074	
		山本 中雄		中小森 790		32-1823	
生		大井 春子		大津町士 19		32-2170	元記
		山本 秋子		支川町 203		37-5400	
陶		喜多川 幸吉		熊原町上 4		32-4510	
		谷口 隆夫		西本郷町 11		32-2657	
祖		中村 隆夫		西本郷町 11		32-2656	
		中村 隆夫		加茂町 1890		34-2402	元記
園		井野 忠文		江田町 827		35-2036	
		田谷 繁雄		島町 532		32-2073	
山		中嶋 一夫		西一町 41		33-2436	
		奥田 文雄		西宿町 70		37-0661	
生		宇野 文雄		小幡町中 17		33-1802	
		片岡 幸吉		南津田町 26		33-0567	
文		三長 幸和江		熊原町元 2		32-2218	
		中嶋 隆雄		尾小井町 287		33-2130	元記
陶		岡本 隆平		加茂町 2876		33-0655	
		吉川 謙三郎		北本町 2		33-2101	
生		大橋 隆		土田町 207-2		33-2274	
		川瀬 隆		西本郷町 483		37-1872	
文		中嶋 任右衛門		赤尾町 384		32-1291	
		原本 小和		土屋町 6		32-5026	
園		小嶋 隆太郎		高柳町 4515		32-2130	元記
		藤田 幸吉		北津田町 1002		37-2003	元記
陶		安山 泰三		長光寺町 100		37-0646	
		岡田 美多良		新本町 1250		33-2481	
		八田 富美		西本町 1315		33-2434	

近江八幡支部

備考
1
29
1
71
71
11
97

湖 東 支 部

蒲 生 郡

神 崎 郡

八 日 市 市

彦根市

期	住所	氏名	TEL	備考
		坂本 隆太郎	22-2572	先亡
		坂本 隆太郎	28-0575	
		坂本 隆太郎	27-0569	先亡
		坂本 隆太郎	22-2507	
		坂本 隆太郎	26-0330	
		坂本 隆太郎	28-0574	
		坂本 隆太郎	28-0580	
		坂本 隆太郎	24-2149	
		坂本 隆太郎	22-0235	
		坂本 隆太郎	28-1511	
		坂本 隆太郎	26-1445	
		坂本 隆太郎	22-1206	
		坂本 隆太郎	22-0526	
		坂本 隆太郎	529-11 28-1730	
		坂本 隆太郎	532 22-0957	
		坂本 隆太郎	22-0412	
		坂本 隆太郎	22-0387	
		坂本 隆太郎	28-1222	先亡
		坂本 隆太郎	28-0524	
		坂本 隆太郎	22-1256	
		坂本 隆太郎	529-11 22-1578	
		坂本 隆太郎	22-0508	先亡
		坂本 隆太郎	22-2550	
		坂本 隆太郎	28-0574	先亡
		坂本 隆太郎	24-2149	

彦根、愛知、犬上支部

廣 東 市

序	姓 名	職 務	備 註	年 齡	備 註
1	陳 德 興	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1126
2	李 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1127
3	張 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1128
4	王 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1129
5	趙 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1130
6	劉 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1131
7	孫 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1132
8	周 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1133
9	吳 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1134
10	鄭 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1135
11	李 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1136
12	張 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1137
13	王 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1138
14	趙 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1139
15	劉 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1140
16	孫 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1141
17	周 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1142
18	吳 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1143
19	鄭 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1144
20	李 德 全	廣東省政府秘書	廣州府 3000	35	2-1145

湖 北 支 部

湖北支部

長 浜 市

坂 田 郡

伊 香 郡

